

2018 Wako's

Super Kart Race Report

WAKO'S

スーパーカートカップ第2戦

開催コース／富士スピードウェイ（静岡県）
主催／日本スーパーカート協会
開催日／4月7日（土） 天候／曇り
路面状況／ドライ



シリーズ第2戦は開幕戦筑波ラウンドの熱戦も冷めやらぬ1週間後の4月7日、富士スピードウェイで開催された。

ポールは開幕戦同様SK1 保立翔。筑波で泣かされたエンジントラブルのリベンジに燃える。

決勝ではスタート直後に1コーナーでクラッシュが発生。これに巻き込まれたのがSK4 優勝候補の桜井晋吾だ。桜井は1周も走れずにリタイアとなってしまう。

トップ争いはSK1のYUUKA、保立、そして松崎春雄の3台に絞られていく。最終ラップ、YUUKAはトップの位置で臨むも、バッテリーにトラブル発生。ペースダウンするYUUKAを横目に保立&松崎が逆転に成功し見事、カシマレーシングのワンツーフィニッシュが決まった。



SK1を記念すべきワンツーフィニッシュで締めつけたカシマレーシング。優勝の②保立翔（左）と2位③松崎春雄



難しいレースを制したSK2のテクニシャン、藤本章二

SK4優勝の中島一光は圧倒的な速さでの完璧な勝利